

このたびは、弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
ご使用前に必ずこの説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
(この説明書は、必ず保管しておいてください。)

安全上のご注意

施工、使用（操作・保守・点検）の前に必ずこの説明書とその他の注意書きをすべて熟読し、正しくご使用ください。機器の知識、安全の情報そして注意事項のすべてについて習熟してからご使用ください。この説明書では、安全注意事項のランクを「危険」「注意」として区分してあります。

	死亡または重症を招く差し迫った危険な状況を示します。
	軽傷または中程度の傷害を招くおそれがある危険な状況および物的損害の発生するおそれがある場合を示します。

なお、に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも重要な内容を記載していますので必ず守ってください。

•お守りいただく内容を次の図記号で区分しています。

- 注意する
- してはいけない
- 必ず守る

■施工上のご注意

注意			
	本製品は、弊社プチパネルへの取付専用です。他社銅バーへ取付けた場合、火災の原因となります。		ごみ、コンクリート粉、鉄粉、虫などの異物および雨水などが製品内部に入らないように施工してください。火災や動作しないおそれがあります。
	無断で修理・改造等したことにより生じた事故については、一切責任を負いません。		電線接続の際、端子ねじを確実に締め付けてください。火災の原因となります。適正締付トルク 2.5 ～ 3.5N・m (25 ～ 35kgf・cm)
	端子ネジから電線を外さないとストッパを上側(取外し位置)に上げることができません。		プラグイン端子はバーへ確実に差込んでください。差込みが不十分な場合、火災の原因となります。
	高温、多湿、じんあい、腐食性ガス、振動、衝撃などの異常環境に設置しないでください。感電、火災や動作しないおそれがあります。		接続電線は電線処理範囲内で配線してください。範囲外に出ますと電線被覆を傷つけ、感電・短絡のおそれがあります。
	電圧切替・相切替はできません。		連続負荷を有する分岐回路の負荷容量は、その分岐回路を保護するブレーカの定格電流の 80%を超えないようにしてください。(内線規程)
	取扱説明書に記載してある使い方と異なった取扱いをしないでください。機器の故障や、けがをするおそれがあります。		接続は指示通りに行ってください。
	圧着端子接続の際、圧着端子を裏向きに締め付けしないでください。端子部の破損や火災の原因になります。		本体の定格にあった電源に接続してください。不動作および故障の原因となります。
	電気工事は、有資格者(電気工事士)が行ってください。		インパクトドライバーなどによる過大な力がブレーカに加わらないようにご注意ください。破損の原因になります。
	配線作業やブレーカの取付け・取外し作業は、上位ブレーカを「OFF」にし、電気がきていないことを確認して行ってください。感電のおそれがあります。		

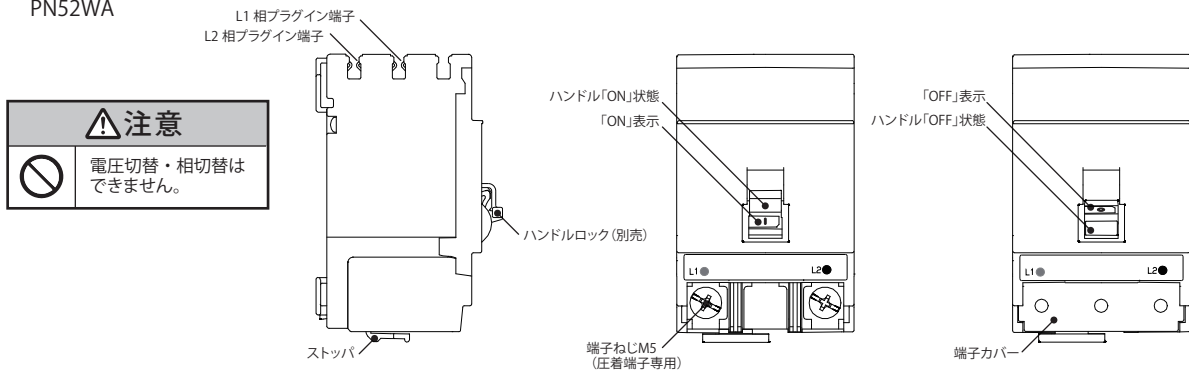
■使用上のご注意

危険	
	端子部に触れないでください。感電のおそれがあります。

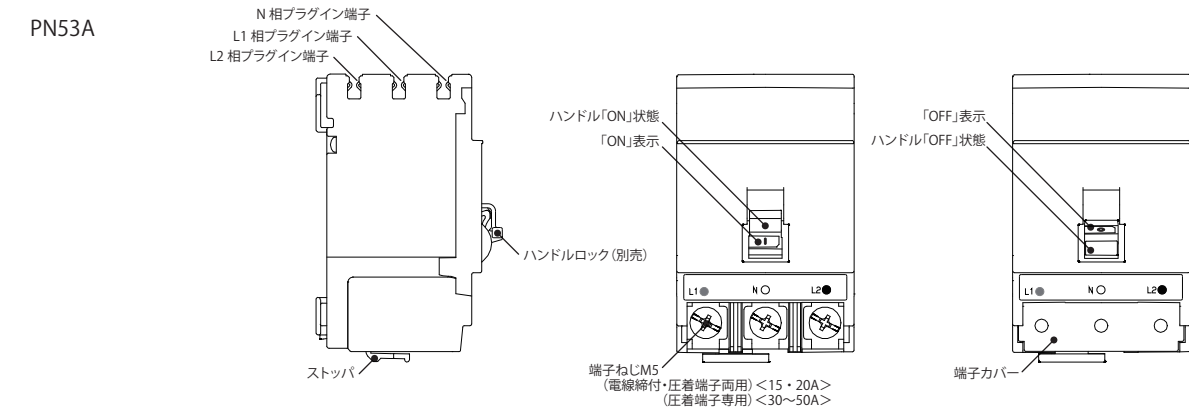
注意		
	保守・点検は、専門知識を有する人が上位ブレーカを「OFF」にし、電気がきていないことを確認して行ってください。感電のおそれがあります。	
	端子ねじは定期的に有資格者が適正締付トルクで締め付けを行ってください。火災のおそれがあります。	

■各部の名称

PN52WA



PN53A



■本体の取付け・取外し

取付け

①ガイド部をガイドレールに沿って奥まで差込む。
②ストッパを下側(保持位置)に降ろす。

取外し

①ストッパを上側(取外し位置)に上げる。
②ハンドルに指を掛けて負荷側に水平に引く。

⚠注意

端子ネジから電線を外さないとストッパを上側(取外し位置)に上げることができません。

■端子への電線接続

- 電線接続の際は、定格電流に適合した電線を使用し適正締付トルクで確実に締め付けてください。
適正締付トルク 2.5 ～ 3.5N・m (25 ～ 35kgf・cm)
- 圧着端子を使用した場合は絶縁キャップを必ず取付けてください。※定格 15・20A に関しては単線の直付けが可能です。

定格電流	電線サイズ	端子構造	適合圧着端子
15A	Φ1.6・Φ2	線押え端子 (電線直付、圧着端子両用)	—
	2 mm ²		R2-5
20A	Φ2・Φ2.6		—
	3.5 mm ²		R5.5-5
30A	5.5 mm ²	圧着端子 (圧着端子専用)	R5.5-5
40A	8 mm ²		R8-5
	14 mm ²		R14-5
50A	14 mm ²		R14-5

⚠注意

接続電線は電線処理範囲内で配線してください。範囲外に出ますと電線被覆を傷つけ、感電・短絡のおそれがあります。
(単位:mm)

■動作

- 過電流や短絡事故が発生した場合、自動的にトリップし電路を遮断します。
- トリップした場合の動作表示
ハンドルが「OFF (ハンドル表示 ○)」の位置に止まります。

⚠注意

ハンドルの再投入「ON (ハンドル表示は I)」後、即動作するときは負荷回路が短絡状態か、本製品が異常です。このような異常が生じた場合は電気工事店へ点検を依頼し、原因を取除いた後ハンドルを「ON (ハンドル表示 I)」にしてください。

MEMO

付属品 端子カバー 1 口 取扱説明書(本紙) 1 部	施工業者名 TEL 施工年月日 年 月 日
お問い合わせ先 ご不明な点がありましたら弊社お客様相談センターにお問合わせください。 TEL (0561) 64-0152 (受付時間) 9:00～12:00、13:00～17:00(土・日・祝日は休み)	
• お客様からご提供いただいた個人情報は、商品の修理やご相談への対応、および情報の提供に利用いたします。 • 利用目的の範囲内で、グループ各社と共同で利用させていただく場合があります。 • 個人情報はあらかじめ本人の同意を得ないで、第三者に提供することはありません。	

本製品の故障や瑕疵により、当社の予見の有無を問わず生じた二次損害について、当社は一切の責任を負いかねます。
仕様など、お断りなしに変更することがありますのでご了承ください。

2026年3月
B577350920